

## 演題「教育って、何だろ？」

5月30日、香川大学教育学部から柘澤利也先生をお招きし、教育創造コースの3年生にご講義をしていただきました。演題は「**教育って、何だろ？**」

教育創造コースで学び、「教育」について様々な体験を積んできた3年生ですが、改めて真っ向から聞かれると、「そういえばなんだっけ？」と議論が白熱しました。

そこで、柘澤先生からの「教育を考えるために椅子取りゲームをしよう」という提案によって、生徒全員でチャレンジしました。

椅子取りゲームを経て再びグループワークをすると、今まで考えてこなかったような広い視野で教育を考える意見が、次々と飛び出す話し合いになりました。



### 【受講後の感想より】

◎今回の講義を通して、教育の世界は広いということを改めて実感しました。

◎教育は教えるだけでなく子供たちと一緒に考えたり成長したりすることだと私は考えました。知識を渡すだけでなくその人の中にある力を信じて引き出してあげることも大事な役割だと感じました。

◎柘澤先生がキーワードとしてずっと「正解はない」とおっしゃっていたのが印象的でした。

◎椅子取りゲームを通して、教育の本質である「人との関わり」「感情の理解と表現」「協力と競争のバランス」など、さまざまなことを学ぶことができました。